

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 7 月 21 日 (2005.7.21)

【公開番号】特開 2003-17633 (P2003-17633A)
【公開日】平成 15 年 1 月 17 日 (2003.1.17)
【出願番号】特願 2001-374689 (P2001-374689)
【国際特許分類第 7 版】
H 0 1 L 23/36
【F I】
H 0 1 L 23/36 Z

【手続補正書】
【提出日】平成 16 年 12 月 6 日 (2004.12.6)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

板状基部 (2) と、これの片面に設けられた並列状のフィン (3) とを備えており、板状基部 (2) の幅が 25 ~ 400 mm、板状基部 (2) の長さが 25 ~ 400 mm、および板状基部 (2) の肉厚が 2 ~ 5 mm であり、フィン (3) の高さが 1 ~ 30 mm、フィン (3) の間隔が 1 ~ 1.9 mm、およびフィン (3) の肉厚が 0.1 ~ 0.8 mm である、ヒートシンク。

【請求項 2】

板状基部 (2) の幅が 25 ~ 200 mm、板状基部 (2) の長さが 25 ~ 200 mm、および板状基部 (2) の肉厚が 2 ~ 3 mm であり、フィン (3) の高さが 5 ~ 25 mm、フィン (3) の間隔が 1.5 ~ 1.9 mm、およびフィン (3) の肉厚が 0.2 ~ 0.49 mm である、請求項 1 記載のヒートシンク。

【請求項 3】

フィン高さ / フィン間隔の比であるトンゲ比が、0.53 ~ 3.0 である、請求項 1 記載のヒートシンク。

【請求項 4】

フィン高さ / フィン間隔の比であるトンゲ比が、2.7 ~ 2.4 である、請求項 3 記載のヒートシンク。

【請求項 5】

板状基部 (2) と、これの片面に設けられた並列状のフィン (3) とがアルミニウム押出型材製である、請求項 1 ~ 4 のうちのいずれか一項記載のヒートシンク。

【請求項 6】

アルミニウム押出型材の素材が、Al - Mg - Si 系合金である、請求項 5 記載のヒートシンク。